屋久島有用植物リサーチパーク

屋久島有用植物リサーチパークでは、世界中の果物、ハーブ、植物が育てられています。降雨量の多さ、豊かな土壌、亜熱帯の気候のおかげで、屋久島では、ほとんど何でも栽培できます。リサーチパークでは、気根が特徴的な古いガジュマルの木やドラゴンフルーツのような、珍しい植物や果物を見ることができます。

屋久島有用植物リサーチパークの見どころの1つは、大きなパイナップル園で、エキゾチックな個性を加えています。リサーチパークには、モッチョム岳の絶景を背にしたトローキの滝が見える展望デッキもあります。開園時間は、3月から9月は毎日朝8:30から夕方5:30まで（入館は5:00まで)、10月から2月は朝8:30から夕方5:00まで(入館は4:30まで)です。